

平和の準備を広げよう

ー 京都の市民と大学人のつどい・2023年夏ー

ロシアによるウクライナ侵略、「台湾有事」の喧伝、「安保3文書」の改定と大軍拡、……とわたしたちは今、歴史的な岐路に立っています。このような時に求められているのは、「戦争の準備ではなく、平和の準備」です。

2015年の戦争法案（安保法制）以来、京都の大学関係者は、市民のみなさんとの共同を進めてきました。これまでの歩みをより広げていくために以下のような「つどい」を企画しました。ぜひ多くの方々にご参加いただきますよう呼びかけます。

【お話】

秋林こずえさん（同志社大学大学院グローバル・スタディーズ研究科教授）

秋林さんもメンバーとして参加して策定された、平和構想提言会議「戦争ではなく平和の準備をー“抑止力”で戦争は防げないー」について紹介いただきます。

【情勢報告】

奥野恒久さん（京都憲法会議）

【アピール】

倉本芽美さん（KNOW NUKES TOKYO）

「政治・社会・経済……多様な視点で、核兵器廃絶への自分の役割を模索する空間」（KNOW NUKES TOKYO）に所属しながら、関西を中心に活動されている学生、倉本さんに語っていただきます。

長岡信行さん（KBS京都アクセスクラブ）

全国で唯一の市民と放送労働者が共同した番組（KBS京都ラジオ）づくり。学術会議の会員任命拒否、「安保3文書」の改定から北陸新幹線延伸問題、北山エリアの再開発まで、市民の目線で幅広く取り上げているユニークな取り組みについて語っていただきます。

有地淑羽さん（核廃絶ネットワーク京都・アボリション2000）

1995年、核兵器を裁く国際司法裁判所（ハーグ）に京都生協から代表派遣され、その後も、核兵器禁止条約を作る運動に参加し、京都で反核運動をする団体の一員として取り組まれています。

司会：砂脇恵さん（龍谷大学）

日時：2023年8月1日（火）18時30分から（20時30分終了予定、18時開場）

場所：龍谷大学響都ホール校友会館（京都駅八条口・アバンティ9階）

その他：参加費無料、事前申し込み不要。新型コロナウイルス感染症の対策にご協力ください。

主催：京都の市民と大学人のつどい実行委員会（連絡先：細川孝 hosoyanhp@yahoo.co.jp）

協力：核兵器廃絶ネットワーク京都、京都憲法会議、京滋地区私立大学教職員組合連合、

日本科学者会議京都支部、民放労連京都放送労働組合